

新収蔵品展示

豊臣家ゆかりの武将

福島正則



2026年 3月17日〔火〕～5月10日〔日〕

岐阜関ヶ原古戦場記念館2階展示室



○開館時間 9時30分～17時（入館は16時30分まで）

○休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）・5月7日〔木〕

○入館料 一般500円（400円）大学生・高校生300円（240円）

中学生以下無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金



福島正則の人柄をしのばせる

手紙を当館初公開

豊臣家ゆかりの武将

福島正則



2026年
3月17日[火] - 5月10日[日]

岐阜関ヶ原古戦場記念館
2階展示室

SEKIGAHARA MEMORIAL
岐阜関ヶ原古戦場記念館

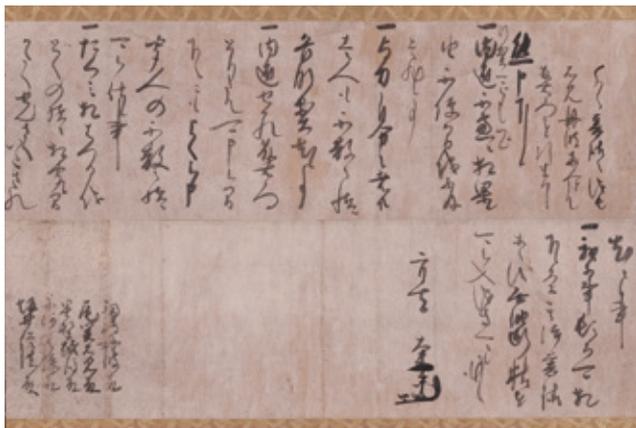
岐阜関ヶ原古戦場記念館は、関ヶ原合戦にかかわる資料を収集・保管し、次の世代へと伝えることを目的の一つとしています。このたび当館で新たに福島正則の古文書二点を収蔵しましたので初公開します。

福島正則(一五六一〜一六二四)は、豊臣秀吉の従兄弟といわれ、関ヶ原合戦での東軍勝利に大きな貢献があった猛将として知られています。

一方、今回展示します書状は、関ヶ原合戦後に亡くなった家臣の息子を氣遣う内容で、正則が武勇一辺倒ではなく細やかな心配りができる人物であったことがわかります。

また、知行宛行状は、関ヶ原合戦前年の慶長四(一五九九)年に正則が発給したものです。正則が尾張国清洲で二十四万石を領したのは、文禄四(一五九五)年から慶長五(一六〇〇)年までと短いため、尾張での発給文書は少なく貴重です。

その他、関ヶ原合戦時の正則・池田輝政連署の禁制、江戸時代の錦絵などの関連史料を展示します。この機会にぜひ実物史料をご覧ください。

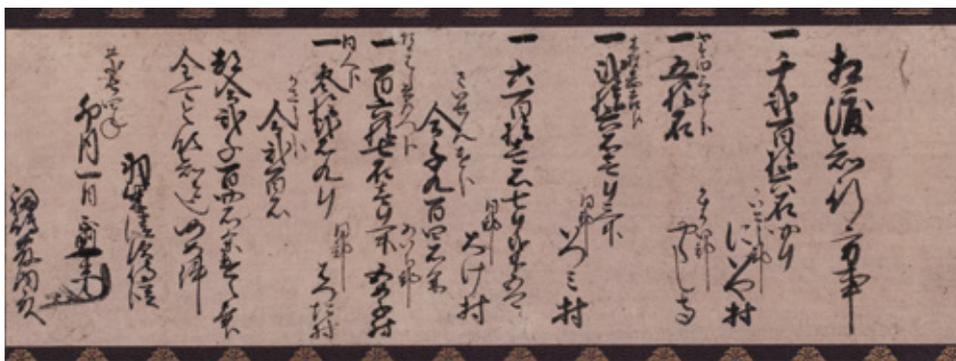


1.

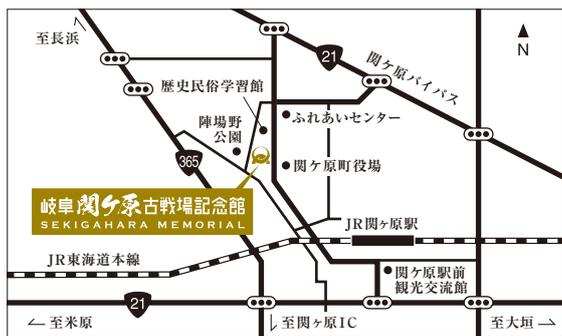
1. 福島正則書状 慶長6(1601)年2月7日付 [当館蔵]
2. 落合芳幾「太平記英勇傳」福島左衛門太夫正則 慶応3(1867)年 [個人蔵]
3. 福島正則知行宛行状 慶長4(1599)年4月1日付 [当館蔵]



2.



3.



〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55
TEL.0584-47-6070 FAX.0584-43-0420
<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp>



関連講演会 (関ヶ原研究会情報発信事業)

4/18(土) 13:30~15:00(開場13:00)

演題: 福島正則の戦いと人となり

講師: 水野伍貴 (歴史研究者)



会場: 岐阜関ヶ原古戦場記念館 3階セミナールーム

定員: 100名(事前申込み・先着順)

参加費: 無料 ※別途入館料が必要です

申込方法: 2月下旬頃に記念館HPでご案内します